

水野コレクション

# 彩の 樹木たち

— 春草・玉堂たちと巡る  
四季のすがた

2021

1.2 sat >> 3.21 sun

開館時間 = 9:30~17:00(最終入館16:30)

休館日 = 毎週月曜日(但し1月11日は開館、1月12日は振替休館)

入館料 = 一般1000円 中・高校生600円 小学生300円

※小・中学校が授業の一環として利用する場合は無料(10名未満)

※小・中学生は毎週土曜日無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、付添1名は半額(要手帳提示)

※お着物でご来館の方は半額

公益財団法人

水野美術館

〒380-0928 長野市若里6-2-20

Tel 026-229-6333 Fax 026-229-6311

<https://www.mizuno-museum.jp>

菱田春草(夏・冬)(右幅)部分 1910年頃





中島千波《老樹三面敷椿》2005年



池上秀敏《歳寒三友》1926年

四季折々の樹木に魅せられた画家たちは、花鳥画や風景画のなかにその姿を数多く描いてきました。

本展では、近現代の日本画家が手掛けた樹木の表現に焦点を当てます。菱田春草が表した先枯れの梧桐や川合玉堂が写した山間の桜、橋本雅邦による溪谷の紅葉など、70点余りをご覧いただきます。画家の眼がとらえた樹木の彩りをどうぞご堪能ください。

水野コレクション  
—春草・玉堂たちと巡る四季のすがた—  
**彩りの樹木たち**



川合玉堂《暮雪》1933年頃



川合玉堂《山村春麗》1911年

初展示

倉島重友《微風》2016年



日本美術院同人として活躍し、自然美を情緒豊かに描く倉島重友。近年新収蔵となった《微風》と《初秋》を初展示します。



菱田春草《夏・冬》(左幅)1910年頃



菱田春草《桐に小禽》1908年頃



横山大観《放鶴》1907～1917年頃



橋本雅邦《紅葉白水》1902年

**交通のご案内**

**バスを利用の場合**  
JR長野駅下車、東口から  
長電バス「日赤・水野美術館行き」乗車約10分  
「水野美術館」下車

**車を利用の場合【無料駐車70台】**  
上信越自動車道「長野インター」から約15分

**facebook** 随時更新中!



**イベント**  
**「新春福引き大会」**  
ホクトの工場直送きのこやレトルト食品、ミュージアムグッズが当たる空くじなしの福引です。  
期 間:2021年1月2日(土)～1月3日(日)  
場 所:1階受付にて随時(美術館入館の方に限ります)  
参加費:無料(要当日有効の入館券)

**次回展** 特別企画展 **MINIATURE LIFE展2021 田中達也 見立ての世界**  
同時開催 水野コレクション 絵の中の動物たち 会期:2021年4月10日(土)～5月30日(日)

公益財団法人  
**水野美術館** ZENKOJIDAIARA ARTLINE 善光寺平アートライン  
〒380-0928 長野市若里6-2-20 Tel 026-229-6333 Fax 026-229-6311  
https://www.mizuno-museum.jp

入館料  
割引券  
**100円引**  
※会期中1枚につき1名様のみ有効  
※他の割引サービスとの併用不可